



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アサンテ

コード番号 6073 URL <http://www.asante.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宗政 誠

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長

(氏名) 飯柴 正美

TEL 03-3226-5511

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,689	—	889	—	888	—	455	—
25年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	37.99	37.22
25年3月期第1四半期	—	—

当社は平成25年3月期第1四半期の財務諸表を作成しておりませんので、平成25年3月期第1四半期の記載及び平成26年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,478	—	7,303	—	63.6	—
25年3月期	10,643	—	6,994	—	65.7	—

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 7,303百万円 25年3月期 6,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,278	—	1,742	—	1,739	—	1,049	—	86.84
通期	13,040	8.0	2,348	7.3	2,344	9.8	1,341	11.2	110.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成25年3月期第2四半期の財務諸表を作成しておりませんので、平成26年3月期第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	12,017,700 株	25年3月期	11,966,000 株
26年3月期1Q	— 株	25年3月期	— 株
26年3月期1Q	11,991,426 株	25年3月期1Q	10,500,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

この資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、円安・株高の影響や経済対策への期待感を背景に景況感が改善に向かう中、個人消費についても底堅く推移いたしました。

当業界におきましては、東日本大震災以来、自然災害に対する既存家屋の保全意識は依然として高く、当社事業にとってプラスの影響を及ぼしております。

このような状況下において、当社は平成25年3月の東京証券取引所市場第二部上場を機に、当社並びに当社のサービスに対する認知度をより向上させるべく、積極的に広報・販促活動を推進いたしました。

この結果、売上高は3,689百万円、営業利益は889百万円、経常利益は888百万円となりました。

また、当社保有資産である三ヶ日総合研修センターの建替えに伴う既存施設の減損損失の影響等により、四半期純利益は455百万円となりました。

HA事業（ハウスアメニティー事業）におきましては、西日本へのエリア展開を図るため、平成25年4月に京都支店を開設いたしました。また、「シロアリ注意報」の公開や、新聞折込、CM放送等の販促活動によって白蟻防除の需要喚起に努めました。この結果、主に新規白蟻防除施工の販売が好調に推移し、同事業の売上高は3,634百万円、セグメント利益（営業利益）は1,158百万円となりました。

また、TS事業（トータルサンテーション事業）の売上高は55百万円、セグメント利益（営業利益）は5百万円となりました。

（経営成績に関する特記事項）

当社の売上高及び利益は、第2四半期累計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、HA事業における白蟻防除関連の受注件数が増加するためであります。この季節的変動により、四半期会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間における資産は、前事業年度末比834百万円増加して11,478百万円となりました。主な要因は、売掛金の増加によるものです。

負債は、前事業年度末比525百万円増加して4,175百万円となりました。主な要因は、賞与引当金の増加、長短借入金の増加によるものです。

純資産は、前事業年度末比308百万円増加して7,303百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

この結果、自己資本比率は63.6%となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想は、平成25年5月14日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,560,013	3,702,774
売掛金	1,597,492	2,185,906
製品	57,451	61,906
原材料及び貯蔵品	104,971	121,081
その他	271,292	348,251
貸倒引当金	△1,597	△2,185
流動資産合計	5,589,625	6,417,734
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,155,314	1,034,914
土地	2,952,605	2,952,605
その他（純額）	157,301	157,382
有形固定資産合計	4,265,220	4,144,902
無形固定資産	24,999	24,433
投資その他の資産		
その他	815,222	941,892
貸倒引当金	△51,140	△50,907
投資その他の資産合計	764,081	890,985
固定資産合計	5,054,302	5,060,322
資産合計	10,643,927	11,478,057
負債の部		
流動負債		
買掛金	237,118	306,560
短期借入金	70,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	381,072	401,072
未払法人税等	509,377	420,587
賞与引当金	257,661	405,316
その他の引当金	—	20,000
その他	796,839	1,011,875
流動負債合計	2,252,069	2,725,411
固定負債		
長期借入金	847,564	883,546
役員退職慰労引当金	430,588	444,019
資産除去債務	59,928	60,449
その他	59,180	61,601
固定負債合計	1,397,261	1,449,616
負債合計	3,649,331	4,175,027

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,025	1,107,780
資本剰余金	800,025	807,780
利益剰余金	5,045,959	5,262,240
株主資本合計	6,946,009	7,177,800
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,586	125,228
評価・換算差額等合計	48,586	125,228
純資産合計	6,994,595	7,303,029
負債純資産合計	10,643,927	11,478,057

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,689,342
売上原価	986,141
売上総利益	2,703,200
販売費及び一般管理費	1,813,742
営業利益	889,458
営業外収益	
受取利息	160
受取配当金	804
受取保険金及び配当金	4,604
その他	2,869
営業外収益合計	8,438
営業外費用	
支払利息	3,922
その他	5,700
営業外費用合計	9,622
経常利益	888,274
特別損失	
減損損失	116,907
特別損失合計	116,907
税引前四半期純利益	771,367
法人税、住民税及び事業税	409,974
法人税等調整額	△94,208
法人税等合計	315,765
四半期純利益	455,601

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第1四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期損益 計算書計上額 (注)2
	HA事業	TS事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,634,326	55,016	3,689,342	—	3,689,342
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,634,326	55,016	3,689,342	—	3,689,342
セグメント利益	1,158,908	5,783	1,164,691	△275,233	889,458

(注) 1. セグメント利益の調整額は全社費用△275,233千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「HA事業」セグメントにおいて、減損損失116,907千円を計上しております。